



2020年11月1日
第56号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集 情宣担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

横地申
第1号

「駅業務執行体制の再構築」(磯子駅・石川町駅)

10月27日

に関する申し入れ団体交渉を行う! ③

5. 防犯対策の考え方を示すこと。

会社回答：必要な対策は実施していく。

組合：作業ダイヤ上、一人の時間が発生すると思われるが、それに対する考え方は？

会社：暴力は絶対に許さない。警察と連携して毅然とした対応をとっていく。

組合：女性の職域拡大によって女性が配置される時への対応。委託前に支社としてできることはあるか？

会社：男性・女性問わず「エマージェ」導入を委託後も進めていく。環境整備も併せて行っていく。

組合：カメラなどの防犯にかかわる設備などはどうか？

会社：駅遠隔操作システム導入時に整備しているので行き届いている考えである。

組合：関連して遠隔操作システムの稼働時間に変更はないか？

会社：ない。

6. 施策に伴う異動については本人の意思を尊重し、強制的な異動は行わないこと。

会社回答：社員の運用については「任用の基準」に基づき取り扱うこととなる。

組合：本人の意思を尊重し、強制的な異動は行わないことを要望する。

会社：駅長を含めて、自己申告面談を基にコミュニケーションを通じて、本人の意志と希望を把握して、それを通じて異動という形になる。

組合：駅の中でコミュニケーションが取れているとの認識か。

会社：取れていると認識している。

組合：この間もジョブローテーションをはじめとする社員の異動を伴う施策が今後そのスピードアップが想定される。回答ではコミュニケーションが取れているとのことだが、ジョブローテーションなど社員に対する意識づけなどコミュニケーションに課題があったと認識している。今回も若年出向される方もいるが、本人が意欲的に、前向きになれるような面談やコミュニケーションをお願いしたい。

会社：会社としても前向きに取り組んでいただくことが重要だと考えている。管理者、駅長も含めて取り組んでいく。

組合：出向社員の個人貸与タブレット端末はどうしていく考えなのか？

会社：現在使用している端末を JESS でも使えるように調整をしている。ただ、一部使えない機能もあるので、そこは会社としても課題として認識している。

組合：自己啓発等でタブレットの office365 が活用されているが、出向した方が不利益にならないようにして頂きたい。

会社：Teams が JESS では使用できないので、他のツール等を活用して自己啓発等は行ってもらおう。自己啓発等はグループ一体となって取り組んでいく。

組合：出向者の人数は、多く感じているが JESS での採用が少ないということなのか？

会社：個別の箇所だけで考えているわけではない。総体として考えて判断している。ただ、コロナ禍もあり本体も JESS も採用は厳しい状況である。

組合：今回の委託は、エルダー雇用の確保として考えているのか？

会社：基本的にはエルダー雇用の確保の為という考えはあるが、世間一般の情勢を踏まえて、社員の教育の場拡大、社員の成長の為に、出向を含めてという考えもある。そういったものを総合的に考えての委託という考え。

**安全・健康・働きがいを持てる職場を
実現するため、検証運動をつくり出そう！**